

ビキニデー in 高知 2024

—核被災フォーラム—

実行委員会ニュース No.6 2024.05.05

発行「ビキニデー in 高知 2024」実行委員会〔事務局〕高知県原水協

ビキニ被災
70年企画

ビキニ被災 70年「ビキニの海のねがい」出版記念

原画(森本忠彦)・写真(岡村啓佐)展

※5/3～5/11 自由民権記念館

「ビキニの海のねがい」をつたえる会(「ビキニデー in 高知 2024」実行委員会も共催)は、本『ビキニの海のねがい』出版記念として本の原画と太平洋でマグロ漁船の操業中に核被災に遭遇した漁船員の写真の展示会を行っています。

『ビキニの海のねがい』は、1946年から1962年まで太平洋上で行われたアメリカなどによる核実験により被ばくした船員さんたちの経験などを、高校生たちが聞き取って明らかにされてきたことをもとに本にしたものです。この本は、もともと小学校教員だった橋田早苗(故人)さんたちが紙芝居にしていたもので、それを新たに、「読む紙芝居」として本にしたものです。

「ビキニ事件」は第五福竜丸が水爆実験によって被ばくし、久保山愛吉さんが亡くなった事件で有名ですが、実は、マーシャルの住民、日本のマグロ船や貨物船など多くの人々が被ばくしているのです。核実験もマーシャル諸島だけで1946年から1958年までに67回もおこなわれています。

ここに戦後史
の隠された歴
史がある



<会場で寄せられた感想の一部を紹介します>

○何も知らされることなく突然被ばくし、国にも認めてもらえず、補償もなく、幡多ゼミの生徒さんがやってくるまで、口を閉ざしていた漁師さんたちは、どれほどつらかっただろうと胸が痛みました。もっと早く補償がされるべきだったと思います。これまで全く知らなかったことなので、とても驚きましたが、勉強になりました。核兵器や原発のことにあまり意識を向けてきませんでした。考えるきっかけになったと思います。ありがとうございました。

○第5福竜丸が水爆実験で被ばくしたこと、久保山愛吉さんが被ばくしたことは、表面的ですが知っていましたが…。高知のマグロ漁船が被ばくした船の三分の一もあったということは知りませんでした。築地に入った船が、入港を断られたり、船を何回も洗わされたり、ガイガー検査がすごい値だったり…。とてもリアルに説明文があり、少し深く知ることができました。知ることは、大事なことだなあと感じました。子どもや孫(まだ理解できない赤ちゃんですが)に私が知ったこと(高知の船が三分の一もあったこと)など話してやりたいと思います。



○ビキニ事件はニュースなどを見て知っていましたが、先日、下本節子さんのお話を聞くことがあり、マーシャルの被ばくの実態や、子どもたちのことを聞き、ただ知っているだけではいけないと思いました。より多くの人に、この事実を知らせることが大事だと思っています。大きな反核運動にしていかなければと思っています。

○第五福竜丸の被害は教科書にも載っていましたが、高知のマグロ漁船の被害については、恥ずかしながら知りませんでした。地元の高知で、被害があったこと、被害を受けた方々の声を展示されている取り組みは本当に素晴らしく、受け継がれてほしいと思いました。被害に遭った方々が、当時のことを話して下さった勇氣にも感謝したいと思いました。

○「核のない世界」が望まれている一方で、現実には「核の恐怖」がまだ続いています。冷戦終結によって、世界平和が進むと思われていたのに、民族紛争や宗教対立によって、かえって戦争の危機が増しているように思います。最近の北朝鮮による核実験やロシアのウクライナ侵攻など「核の使用」が現実味をもって語られていることに恐怖を感じています。その国の力の源泉が、核を含む軍事力では無くなる日は来るのでしょうか。

○自分が被害者になったら他人事ではありませんね。自分も茨城県にいて 2000 年でしたか、JOC 東海原研施設の事故の時、放射能の雨を浴びてしまいました。後ろが剥げてます。

○知らないことばかりで驚きました。何も知らないまま、漁をし、白い灰を落とすためにスコールで流したり、雨で洗ったり、魚を食べたり、汚染が重なっていたことに心が痛みました。日本に帰ってきても十分な検査や治療もせず、誰にも言えないまま恐怖と闘っていたと思うと、核の恐ろしさを痛感します。もっと世の中の人々に知らせるべきです。このことを、時間をかけて調べた幡多の高校生、絵本や紙芝居をつくった皆さんに頭が下がります。二度とこのようなことが起こらないように私たちは行動していかなければいけないと思いました。ありがとうございました。これからも活動を続けてください。

○ビキニ事件のことは、高知に住むまで聞いたことがなかったように思います。こんな風に国家に押し込められて、黙らされ、それでも闘ってきた人たちが各地にいらっしやるのだらうなと思います。戦争や核の恐ろしさを知らない世代が増えて、また過ちを犯すことが無いようにしたいです。偶然立ち寄ったところで、大きな展示を見ることができてよかったです。活動に感謝します。

「ビキニデー in 高知 2024」

5月11日(土) 会場：高知市「ソーレ」

09:00 オプションツアー 13:30 全体会 シンポジウム

5月12日(日) 会場：高知市「ソーレ」

9:30～15:00 分科会・閉会集会

◆連絡先 高知県原水協 tel/fax(088)875-3917 Email kochigensuikyoku@outlook.jp

濱田郁夫(事務局長) Email okuidamaha@kbe.biglobe.ne.jp

➡申し込み受付中です。詳しくはチラシをご覧ください。

